

# 保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金

## (インセンティブ交付金) について(報告)

### 1. 制度について

市町村が行う自立支援・重度化防止の取組みに対し、評価指標の達成状況(評価指標の総合得点)に応じて、交付金が交付される制度。

#### 【保険者機能強化推進交付金】

保険者における自立支援・重度化防止等に関する取組みが交付対象(平成30年度に創設)。

#### 【保険者努力支援交付金】

介護予防・健康づくり等に資する取組みが交付対象(令和2年度に創設)。

### 2. 主な評価指標

- ①PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化
- ②ケアマネジメントの質の向上
- ③多職種連携による地域ケア会議の活性化
- ④介護予防の推進
- ⑤介護給付適正化事業の推進
- ⑥要介護状態の維持・改善の度合い

### 3. 評価結果

	令和7年度	令和6年度
推進交付金	264点/400点	220点/400点
努力支援交付金	251点/400点	212点/400点
合計	515点/800点 県内39位	432点/800点 県内53位

評価項目、各項目の得点状況は別添の通り。

①保険者機能強化推進交付金			
評価指標		R7得点	配点
目標Ⅰ 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする（配点100点）		75	100
（ⅰ）体制・取組指標群（配点64点）		60	64
1	地域の介護保険事業の特徴を把握しているか。	16	16
2	介護保険事業計画の進捗状況（介護サービス見込量の計画値と実績値の乖離状況）を分析しているか。	16	16
3	自立支援、重度化防止等に関する施策について、実施状況を把握し、必要な改善を行っているか。	12	16
4	保険者機能強化推進交付金等に係る評価結果を関係者間で共有し、自立支援、重度化防止等に関する施策の遂行に活用しているか。	16	16
（ⅱ）活動指標群（配点36点）		15	36
1	今年度の評価得点	9	12
2	後期高齢者数と給付費の伸び率の比較	6	12
3	PFS（成果運動型民間委託契約方式）による委託事業数	0	12
目標Ⅱ 公正・公平な給付を行う体制を構築する（配点100点）		84	100
（ⅰ）体制・取組指標群（配点68点）		68	68
1	介護給付費の適正化に向けた方策を策定しているか。	32	32
2	介護給付費適正化事業を効果的に実施しているか。	36	36
（ⅱ）活動指標群（配点32点）		16	32
1	ケアプラン点検の実施割合	0	16
2	医療情報との突合の実施割合	16	16
目標Ⅲ 介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備を推進する（配点100点）		50	100
（ⅰ）体制・取組指標群（配点64点）		50	64
1	地域における介護人材の確保・定着のため、都道府県等と連携しつつ、必要な取組を実施しているか。	18	30
2	地域におけるサービス提供体制の確保や、自立支援・重度化防止、介護人材確保に関する施策等の推進に当たって、庁内・庁外における関係者との連携体制が確保されているか。	32	34
（ⅱ）活動指標群（配点36点）		0	36
1	高齢者人口当たりの地域住民に対する介護の仕事の魅力を伝達するための研修の修了者数	0	12
2	高齢者人口当たりの介護人材（介護支援専門員を除く。）の定着、資質向上を目的とした研修の修了者数	0	12
3	介護支援専門員を対象としたケアマネジメントの質の向上に関する研修（介護支援専門員法定研修を除く。）の総実施日数	0	12
目標Ⅳ 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む（配点100点）		55	100
成果指標群		55	100
1	軽度【要介護1・2】 （平均要介護度の変化Ⅰ） 短期的な要介護認定者の平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	15	20
2	軽度【要介護1・2】 （平均要介護度の変化Ⅱ） 長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	5	20
3	中重度【要介護3～5】 （平均要介護度の変化Ⅰ） 短期的な要介護認定者の平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	15	20
4	中重度【要介護3～5】 （平均要介護度の変化Ⅱ） 長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	15	20
5	健康寿命延伸の実現状況 要介護2以上の認定率、認定率の変化率の状況はどのようになっているか。	5	20

②保険者努力支援交付金			
評価指標		R7得点	配点
目標Ⅰ 介護予防/日常生活支援を推進する(配点100点)		61	100
(i) 体制・取組指標群(配点52点)		41	52
1	介護予防・生活支援サービス・一般介護予防事業の実施に当たって、データを活用して課題の把握を行っているか。	6	6
2	通いの場やボランティア活動その他の介護予防に資する取組の推進を図るため、アウトリーチ等の取組を実施しているか。	8	9
3	介護予防等と保健事業を一体的に実施しているか。	7	7
4	通いの場の参加者の健康状態等の把握・分析により、介護予防・生活支援サービス・一般介護予防事業の内容等の検討を行っているか。	7	7
5	地域におけるリハビリテーションの推進に向けた具体的な取組を行っているか。	4	7
6	生活支援コーディネーターの活動等により、地域のニーズを踏まえた介護予防・生活支援の体制が確保されているか。	5	9
7	多様なサービスの活用の推進に向け、実施状況の調査・分析・評価を行っているか。	4	7
(ii) 活動指標群(配点48点)		20	48
1	高齢者人口当たりの地域包括支援センターに配置される3職種の人数	2	4
2	地域包括支援センター事業評価の達成状況	7	12
3	地域ケア会議における個別事例の検討割合(個別事例の検討件数/受給者数)	2	4
4	通いの場への65歳以上高齢者の参加率	1	8
5	高齢者のポイント事業への参加率	1	4
6	通いの場等において心身・認知機能を維持・改善した者の割合	2	4
7	高齢者人口当たりの生活支援コーディネーター数	1	4
8	生活支援コーディネーターの地域ケア会議への参加割合	4	4
9	総合事業における多様なサービスの実施状況	0	4
目標Ⅱ 認知症総合支援を推進する(配点100点)		49	100
(i) 体制・取組指標群(配点64点)		34	64
1	認知症サポーター等を活用した地域支援体制の構築及び社会参加支援を行っているか。	10	25
2	認知症のある人に対して、専門医療機関との連携により、早期診断・早期対応に繋げるための体制を構築しているか。	19	19
3	難聴高齢者の早期発見・早期介入に係る取組を行っているか。	5	20
(ii) 活動指標群(配点36点)		15	36
1	高齢者人口当たりの認知症サポーター数	3	12
2	高齢者人口当たりの認知症サポーターステップアップ講座修了者数	0	12
3	認知症地域支援推進員が行っている業務の状況	12	12
目標Ⅲ 在宅医療・在宅介護連携の体制を構築する(配点100点)		84	100
(i) 体制・取組指標群(配点68点)		68	68
1	地域の医療・介護関係者等が参画する会議において、市町村が所持するデータ等に基づき、在宅医療・介護連携に関する課題を検討し、対応策が具体化されているか。	26	26
2	在宅医療と介護の連携の強化・推進に向け、相談支援、研修会の開催といった具体的取組を行っているか。	21	21
3	患者・利用者の状態の変化等に応じて、医療・介護関係者間で速やかな情報共有が実施できるよう、具体的な取組を行っているか。	21	21
(ii) 活動指標群(配点32点)		16	32
1	入退院支援の実施状況	8	16
2	人生の最終段階における支援の実施状況	8	16
目標Ⅳ 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む(配点100点)		55	100
成果指標群		55	100
1	軽度【要介護1・2】 (平均要介護度の変化Ⅰ) 短期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	15	20
2	軽度【要介護1・2】 (平均要介護度の変化Ⅱ) 長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	5	20
3	中重度【要介護3～5】 (平均要介護度の変化Ⅰ) 短期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	15	20
4	中重度【要介護3～5】 (平均要介護度の変化Ⅱ) 長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	20	20
5	健康寿命延伸の実現状況 要介護2以上の認定率、認定率の変化率の状況はどのようになっているか。	0	20